

# 年頭のごあいさつ

黒潮町長 大西勝也



新年明けましておめでと  
ございます。住民の皆様にお  
かれましては、輝かしい新春  
を健やかに迎えのことと心  
よりお慶び申し上げます。

わが国に未曾有の被害をも  
たらした東北地方太平洋沖地  
震からはや9年が経とうとし  
ています。今もなお懸命な復  
興を成し遂げようと努力され  
ている被災地の姿を拝見する  
たび、あらためて1日も早い  
復興をお祈りするところ  
です。昨年も日本列島各地が豪雨  
や台風などにより甚大な被害  
に見舞われた年でありました。  
8月の九州北部豪雨、9月・

10月に発生した台風の影響に  
よる関東地方を中心とした被  
害など、被災された皆様に心  
よりお見舞いを申し上げます  
とともに、今後の防災分野にお  
いて、当町も教訓としていか  
なければなりません。

そういった中、昨年の内閣  
総理大臣賞受賞に引き続き、  
佐賀中学校が地域とともに進  
める防災教育を評価され、「ぼ  
うさい甲子園」において「ぼ  
うさい大賞」を受賞されました。  
また、これまで地震による被  
害を想定し主に実施してきた  
防災活動ですが、昨今の台風  
や豪雨による甚大な被害の増  
大を受け、当町でも昨年度よ  
り「洪水・土砂災害ワークショ  
ップ」を開始し、地区ごとに  
自主避難計画を作成するなど  
の取組が進んでいます。子ど  
もたち、そして地域の方々が  
「我がこと」として防災に取り  
組まれている姿に、心強く思

うばかりです。

地域におきましては、当町  
のまちづくりにおいて基本的  
な思想とも言える「砂浜美術  
館」が今年30周年を迎え、町内  
外から多くのお祝いのお声を  
いただきました。

また、地域活動として、集  
落活動センターなど、町内各  
団体・施設の多岐に渡る活動  
により、町民の皆様の憩いの  
場の確保や、スポーツツリー  
ズムを中心に町外からお越し  
いただく方々への宿泊場所の  
提供とまちの魅力発信に貢献  
いただいています。今後は、  
町内6カ所目のあったかふれ  
あいセンターの完成をめざし、  
これらの各関係機関とより密  
な連携を図り支えあいながら、  
さらなる住民福祉の向上に努  
めてまいります。今年には、  
さらには、今年が東京オリ  
ンピックが開催される歴史的  
な年でもあり、インバウンド

など、今後当町においても国  
際的取組は必須となること  
が予想されます。外国人との共  
生社会の構築に向け、より広  
い視野を持ちながらまちづく  
りを進めてまいります。

厳しい津波想定や叫ばれる  
人口減少など、本町が抱える  
課題は教育から福祉、産業に  
いたるまで多岐にわたります  
が、先人への感謝と次世代へ  
の責任を忘れず、住民の皆様  
とともに一歩一歩歩みを進め  
てまいります。

住民の皆様におかれまして  
は寒さ厳しい折、くれぐれも  
ご自愛いただき、町政発展の  
ためより一層のご指導、ご鞭  
撻を賜りますようよろしくお  
願いいたします。

今年一年が皆様にとりまし  
て平穏で幸せな一年となりま  
すことを祈念し、新年のごあ  
いさつとさせていただきます。